

Dell APEX File Storage for AWS

Dellの信頼できるエンタープライズ クラスのファイル ストレージが、パブリッククラウドでソフトウェアデファインドとして提供されるようになりました

主要情報

クラウドへのシンプルな移行

- クラスタ間でSyncIQを活用したシームレスなネイティブ レプリケーション
- オンプレミスとクラウドで共通のOneFSのエンタープライズ機能
- 使い慣れたWeb UI、CLI、APIで一貫性のあるユーザー エクスペリエンス

スピーディーにビジネス上の成果を達成

- クラス最高レベルのファイル パフォーマンス
- 最大1PiBのTier 1ホット データをサポートするスケールアウト アーキテクチャ
- 複数プロトコルのサポート
- ハイブリッドクラウドとクラウド バーストのユース ケース向けに設計

クラウドサービスのモデル

- 1年間および3年間のサブスクリプション期間
- 将来を見据えたマルチクラウド ライセンスのポータビリティ
- お客様が管理するAWSインフラストラクチャ (EC2およびEBS) への導入
- 定額のクラウド支出を廃止
- AWSインスタンス オプションによる複数レベルのパフォーマンスとコストの選択肢

データはイノベーションの原動力であり、新たなユース ケースとアプリケーションを実現する人工知能や分析などの要求の厳しいワークロードを強化します。大抵の場合、企業は、さらなるデータ増加と新しいワークロードに備える際に、マルチクラウド戦略について検討します。しかし、マルチクラウド環境には依然として課題があります。データ サイロを制御する管理の複雑さが大きな障害となっており、可視性が限られているため、データの全体像を把握することは困難です。クラウドのコストや計画外の料金が予測できないことも障害となっています。クラウド環境ごとに使いこなす必要のある新しいツールやフレームワークがあるため、ITスキルのギャップは依然として問題となっています。最後に、セキュリティ モデルに関しては、パブリッククラウド間で整合性が欠如しています。

Dell APEX File Storage for AWSは、OneFSソフトウェア プラットフォームをお客様管理のサービスとしてパブリッククラウドに提供するソフトウェアデファインド クラウド ソリューションです。Dell APEX File Storageは、AWS向けのオンプレミスPowerScaleアプライアンスで、信頼できるエンタープライズ クラスのデータ サービスとパフォーマンスを提供します。Dellの業界をリードするスケールアウト ファイル ストレージ プラットフォームをDell APEX Storage for Public Cloudポートフォリオに追加すると、オンプレミスとクラウド間でのシームレスなデータ移動と運用の整合性が可能になるため、お客様は、クラウドへの移行をシンプルにすることができます。

クラウドへの移行を簡単にしつつ、リスクを軽減

まず、組み込み型のネイティブ レプリケーションであるSyncIQを使用して、オンプレミス アプライアンスからクラウドにファイル データをリスクなしで、迅速に、ポリサービスで移行します。OneFSソフトウェア プラットフォームはオンプレミスとAWSで同じであるため、基盤となるストレージ アーキテクチャに変更を加える必要はありません。クラウドでは、ITチームは使い慣れたユーザー インターフェイス、コマンドライン インターフェイス(CLI)、APIインターフェイス、ID管理を使用できます。組織は、既存のスキルセットを活用して、再トレーニングを回避し、データとインフラストラクチャの管理に費やす時間を短縮し、管理の複雑さを軽減することができます。Dell APEX File Storage for AWSは、OneFSをベースとしたマルチクラウド バイ デザインです。

エンタープライズ クラスの機能とクラス最高レベルのパフォーマンスを活用

組織は、使い慣れたOneFSデータ サービスと組み込み型セキュリティをクラウド内のファイル データに使用できます。マルチプロトコル アクセス (NFS、SMB、S3) 、SyncIQネイティブ レプリケーション、スナップショット、CloudPools、データ削減テクノロジーなどのエンタープライズ クラスの機能を利用して、IT部門は、オンプレミスと同じ方法でワークロードを実行できます。充実したマルチプロトコル サポートがあるため、オンプレミスと同じ方法で非構造化データにアクセスできるようになります。これは、アプリケーションで同じデータセットに対して同時にファイル アクセスとオブジェクト アクセスを行う必要があるクラウドで重要になります。ハイブリッドクラウドをシンプルにすると、お客様はワークフローをパブリッククラウドに簡単に拡張できます。

ワークロードの強化

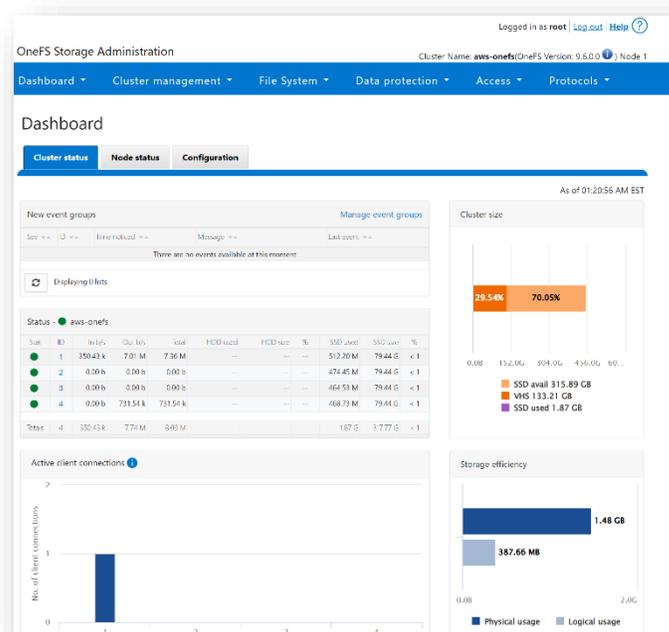
Dell APEX File Storage for AWSは、お客様のワークロードを念頭に置いて設計されました。これを使用すると、ITチームは、クラスあたり最大1PiBのTier 1ホット データをサポートできるパフォーマンスを提供するように設計されたスケールアウト アーキテクチャ上で、サービスを中断することなくオンデマンドで容量を拡張でき、CloudPools階層化を活用すれば、これ以上のパフォーマンスを実現できます。

OneFSスケールアウト アーキテクチャは、ハイブリッドクラウドおよびクラウド バーストのユース ケースにおいて、クラスターあたり最大10GB/秒の読み取りと4GB/秒の書き込みが可能なハイパフォーマンスをサポートします。

- クラウドへの移行をシンプルにすることが、**ハイブリッドクラウドのユース ケース**の要です。OneFSデータレプリケーション テクノロジーとマルチプロトコル アクセスを使用してデータをクラウドに簡単に移動できるため、アーカイブ、バックアップ、DRプロジェクトの移行が促進されます。クラス最高レベルのライト パフォーマンスにより、ホーム ディレクトリーなどの従来のITファイル ワークフローの移行が加速されます。
- **クラウド バーストのユース ケース**は、クラウドに移行された後のワークロードのパフォーマンスを向上させることに重点を置いています。ファイル データは、オンプレミスで実行されるのと同じ方法で、大量の計算を必要とするワークロードに提供されます。実証済みのOneFSスケールアウト アーキテクチャにより、M&E、ライフ サイェンス、製造などの業界向けの要求の厳しいワークロードや、AI/MLや分析などの新たなワークロードに必要な、優れたファイル パフォーマンスが可能になります。

非構造化データのビジョン：データが存在する場所に関係なくOneFSプラットフォームを導入

Dellの目標は、データに関してお客様に柔軟性と幅広い選択肢を提供することです。非構造化データ ソリューションを利用すると、組織は、オンプレミス アプライアンスからアズ ア サービスのDell APEX Private Cloud、マルチクラウドやクラウド隣接コロケーション、さらにはソフトウェアファインド サービスを備えたパブリッククラウドに至るまで、環境全体でファイル データを一貫して安全に保存、保護、管理できます。実証済みのOneFSプラットフォームで、非構造化データがどこにあってもビジネス ニーズを満たすことができます。



APEX File Storage for AWSの詳細については、こちらの[インタラクティブ デモ](#)をご覧ください。



[Dell APEX File Storage for AWS](#)
の詳細はこちら



Dell APEXアドバイザーへの
お問い合わせ